

Swingin' Wonderland JAZZ Orchestra

Profile 2010



'06.1.2 NY リンカーンセンター公演 (写真提供:文藝春秋)

SWJO は 1991 年、香川県教育委員会文化行政課主導の下、県内アマチュアミュージシャンを中心に結成された本格的なジャズオーケストラ。(平成8年高松市文化奨励賞受賞) 第一線で活躍する超一流ジャズ・ミュージシャンとの共演を年々重ね、'95 年ハーレム「WELL'S」、'96 年 NY「SWEET BASIL」、'01 年 NY「BLUE NOTE」、'02 年コンボ(少人数編成)フランス・ツアーなど海外経験を経て、国内外で非常に高い評価を得る。

SWJO の魅力は何と言ってもメンバーの心が一つとなったダイナミックなスウィングと、知的で爽快かつユーモアのある演出であり、その温かなサウンドに魅了されたファン多数。'04 年には NPO 法人化に踏み切り、組織力の強化をはかった。

昨年'05 末から今年始めにかけて遠征した 3 度目の NY ツアーでは、『SJF(サンポートジャズフェスティバル) in NY』を実施し、世界的ジャズピアニスト穂吉敏子(あきよしとしこ)と共演。あの名だたるリンカーンセンターにおいてのアマチュア「世界初」公演は、海外のマス・メディアからも大きな注目を浴び、その模様は全米の TV・新聞を通じて全世界に発信された。

また、この公演のハイライトが『文藝春秋』('06 年 3 月号)にも掲載され、改めて“日本を代表するジャズオーケストラ”としての地位を不動のものとした。

2007 年、SJF 実行委員長に世界的彫刻家 流政之が就任。よりグローバルな活動へと飛躍する新たなる船出となった。2008 年これまでの活動が認められ、栄えある第 1 回『香川県文化芸術選奨』を受賞。2009 年には、高松市の助成を受け、ふるさとへの愛あふれるジャズアルバム『まちうた vol.3 JAZZ Of T-City』を製作。TV・ラジオ・高松市の各名所で取り上げられ、熟成された SWJO のジャズが、街行く人々を楽しませている。

2011 年、SJF テーマ曲「瀬戸の夕陽(Sunset of SETO)」を穂吉が作曲、そのイメージを流が巨大な石碑で実現。この地を世界へのジャズ発信聖地とし、子供や孫たちに未来永劫感動と笑顔を約束する同名プロジェクト(竹崎コルトレーン代表)が、今日スタートした！